

# 平成30年度 第3回 学校運営協議会 会議録

平成31年2月13日(水) 15:00～ 毛利台小学校会議室

司会<副会長> 記録<事務局>

## 1 会長あいさつ

第3回会議への出席、感謝。いろいろな子どもの話題が出ると思うが、みんなで共有していきたい。外国語ボランティアの導入、見守り隊の再募集中等すでに動き出しているものもある。次年度に向けての有意義な話し合いをしていきたい。嫌な事件・ニュースが続いているが、「子どもを中心」に置いた取組みを続けていけたらと思う。

## 2 学校長あいさつ

玉川中 校長先生、毛利台幼稚園 園長先生がご多用の中、今回ご出席してくださっている。枠を広げての話し合いをしていきたい。初年度ではあるが、少しずつ具体で動き出しているものが多い。次年度に向けてさらに動いていけたらと思う。

## 3 案件

### (1) 学校関係者評価会議・いじめ防止等対策協議会 15:00～16:20

#### ①学校関係者評価について…アンケートの実施方法、集計結果の見方の説明

##### ○各グループ等から

- ・教育課程……教職員→個人内評価参照。評価はどの項目も高い。教職員間の話し合いはよくなされている。今年度の日程、時数は適切であると感じている職員が多い。ただ、来年度は10連休等で今年度同様の時数確保できるかどうかが課題。授業内容の精選も今後の課題。
- ・学びG……学習規律や方法を身に付けさせるには、すぐには成果がでないため、長期間の計画的な働きかけが必要。  
保護者→家庭学習をどう定着させていくかに向けて、協力をお願いしたい。  
教職員→自分自身の授業能力の向上が課題。さらに研鑽していく。
- ・健康安全G…保護者→安心安全な環境、交通安全ともに少しではあるが評価は上昇、今後も呼びかけ継続のお願い。  
児童 → 清掃活動についてはほとんどの児童がやっていると評価、特に縦割りでは高学年が役割を果たし、頑張ってくれている。  
外遊びは昨年度より少しではあるが増加、外に限定せず体を動かしているかどうかを聞いてみてもいいのでは。  
教職員→安心安全な環境については全職員が常に意識を持って教育活動を行っている。交通安全については少しではあるが評価が上昇、今後も働きかけを継続。清掃については「一生懸命やっていると、あまり思わない」の評価が増加。今後、やり方や場所、指導の仕方についての精選が必要。  
緊急時の組織的対応について、課題がみられるため次年度に研修。

- ・支援指導G…保護者→あいさつは今後も呼びかけていく。

児童 → あいさつは運営委員を中心に呼びかけていたが、アンケートをとって意識を調査すると、「しているが恥ずかしい」「仲のいい人にはしている」等の範囲が広がっていなかったことが判明。3学期は朝の時間に全校であいさつの練習中。

教職員→児童が楽しく学校にきているという項目が高い。職員も常にていねいに一人一人に対応している。

学習対応はのびっこ等の取組みが反映されている。

○協議 \*委＝運営協議会委員，学校関係者委員 事＝事務局

- ・質問（委）：「誰にでもあいさつ」と「知らない人に応えない（不審者への対応）」の両立が難しいが、どうされているのか。
  - （事）：各家庭の考え方もあるが、学校内、地域の活動、校外での習い事のサークル内等で知っている大人へのあいさつを第一歩に指導している。
  - （事）：地域の方から、「昔よりあいさつができていない」という手紙をいただいた。朝会でも子どもたちに話した。小学校では苦手でも、中学生になるともう少しできているようにも感じるが。
  - （委）：中学生は部活等もあり、あいさつはできるが、「目を合わせて」あいさつできるかどうかは別。中学になると入試の面接もある。他人と話すのが苦手な子が多いのは現状。
  - （委）：幼稚園では自分の意思表示が苦手な子もいる。考えていてもまだ行動に移せないことも多いので、職員の声かけが重要。知らない人に声をかけられるのが幼児が一番心配。
  - （委）：あいさつができていくかどうかは、職員と子ども、大人の意識で違いもあるのでは。
  - （委）：大人でもあいさつしない人も多い。大人の影響は大きい。また、友だちと群れているとあいさつしないことも多い。
- ・質問（委）：①子どもの「授業中に考えが言えるか」の評価がやや低い気がする。
  - 少人数であれば声が出せているクラスもあった。少人数での話し合いが普段から取り入れられているのか。
  - ②時間数の確保のための学習内容の精選とは。
- ・回答（事）：②縦のつながりを見越した内容の精選は今後の課題。
- ・回答（事）：①校内研、インクルーシブの観点から、どの子にもわかりやすい授業をとということを基本に、少人数での話し合いは各学年で繰り返し取り組んでいる。

②いじめ防止等対策協議について

○いじめ防止基本方針、本校の状況について

- ・昨年度、大幅に変更した。いじめを受けた本人の立場に立つことが原則。
- ・「①未然防止」「②早期発見」「③適切な対応」「④再発防止」の4つの柱が基本。
- ・学校運営協議員の皆様もいじめ防止対策のメンバーの一員。何かあった時には組織としてご協力を。
- ・インターネットの使い方を子どもたちへ指導したり、人権教育の掲示物を全員で作成したり等、未然防止活動を計画的に実施。
- ・毎学期に1回アンケートを取り、子どもたちに一人一人と話をする機会を設けている。  
職員間、保護者への早めの連絡、情報共有。
- ・毛小では…536名中50件くらい、アンケートに○をつけていた。今のところ、大きな事案ではな

いが、最低3ヶ月はその子どもたちの経過観察を行っている。

○協議 \*委＝運営協議会委員，学校関係者委員 事＝事務局

- ・質問（委）：心の相談室のアンケート用紙を子どもたちは使ってくれているのか。
- ・回答（事）：子どもたちがわかって活用できているかどうかは不明。今後、どう周知していくかは検討していきたい。
- ・質問（委）：低学年と高学年のいじめの違いがあると思うが。
- ・回答（事）：高学年になると SNS で進んでいくので、見えにくいのが現実。未然に防ぐ対策や職員側の勉強の必要性を感じている。
- ・意見（委）：SNS についての認識は保護者の影響も大きい。懇談会で SNS について話題にしているが、出席しない保護者にどうやって届けていくのが課題。
- ・意見（委）：毛利台には有能な方が多いが、個々で生活していることが多い。大人の世界でも人との関わりが少ないのが現状。
- ・意見（委）：面と向かって話をせずに SNS を介して発信されることも多い。それが原因で後々こじれることもあり、それが成長後も続いていくので心配。大人でもコミュニケーションが苦手な人が多く、感情で流されることも多いので日々対応を模索している。大学には SNS を監視する専門の職員がいて対応しているところも多いが…
- ・意見（委）：中学校でもアンケート、講演会等を行っているが、いじめを受けていると感じている生徒がいるのも現状。子どもの意識が一人一人違うので、思いを言えるような機会を作ったり、職員がアンテナを高くしたりして日々対応している。見えないところでいじめが起こることもあるので、地域からの情報は有難い。

## (2) 学校運営協議会 16：20～17：10

① 次年度の学校経営方針等について \*運＝運営協議会委員 事＝事務局

- ・H31 教育目標構想図参照（H30 とほぼ同様）
- ・インクルーシブ教育の県の研究指定が来年度は外される → 非常勤職員の減  
現在も県外からの視察、県教委の視察が続いている。予算減になるが、毛小として今後もインクルーシブ教育を継続していく。その土台に運協がある。
- ・H31 の大きな変更点…6/1 に運動会（グラウンド改修のため） 8/29 から 2 学期開始  
H32.3/19 卒業式
- ・質問（運）：予算減、無理ない取組みとは？ 現状維持？
- ・回答（事）：目指すところは現状維持だが、若干のマイナーチェンジは必要。  
県ではなく、コミュニティスクールのお力を今後お借りできれば有難い。
- ・意見（運）：県がなくなるので、市の補充があったりしないのか？
- ・回答（事）：厳しい。新しい形でできることを模索したい。
- ・意見（運）：心の相談室に興味のある外部の方もいるので、見学等は可能か。
- ・回答（事）：サポートバンクのような形で外部の方々を一本化できないか今後検討したい。  
この後のグループ会議でご意見があれば。
- ・意見（運）：一人一人を大切に教育…あいさつやいじめ防止対策も当然含まれるのでは。
- ・回答（事）：その通りなので、次年度からは子どもたちも巻き込んでいきたい。

**\*次年度の学校経営方針を全員一致で承認**

② 各グループの報告（事務局）

- 確かな学び部会**……………授業における人材確保  
現存する学校の組織内の「サポート委員会」との兼ね合いをどうするか
- 子ども支援部会**……………外国語のボランティアが現在、入ってくれるようになった  
今後もいろいろな分野で募集
- 安心安全地域協働部会**…水泳指導の監視、清掃、昼休みの人材確保  
他のグループとサポートバンクとして連携できないか

③ 各グループの打ち合わせ

- 確かな学び部会**……………サポート委員会だと窓口が学校になってしまうので、お知らせを出す時に運協の連名で出したらどうか  
募集としては「学習支援」のバンクを作りたい
- 子ども支援部会**……………メンバーの中の知り合いに声かけを中心にしつつ、バンクでも募集を行ったらどうか  
「心の相談室」のサポートも慎重に検討していきたい
- 安心安全地域協働部会**…・現存するサポート委員会を運協で吸収できないか  
（現在のものは継続 読み聞かせ、なんじゃ広場、ベルマーク、おやちの会等）  
・サポートバンクのシステムをどう作っていくか  
・名簿をエクセル化してみんなが見られるようにする等  
・例えば…水泳指導監視のお手伝い、クラブ活動指導協力者（年間 10 回）  
可能であれば年間を通して協力が必要な方  
・サポート委員会のお知らせを 4 月に出す時に会長・PTA 会長・学校長の連名で出したらどうか（地域の方にも届くように自治会等でも配付）

④ まとめ

**今後、臨時の理事会を持ち、サポートバンクの具体的な進め方を決めていく**

4 事務局から連絡

- ・2/18(月) 6年生特別道徳の参観について 14:00～ 体育館
- ・平成30年度 卒業式 平成31年3月20日(水)
- ・平成31年度 入学式 平成31年4月5日(金)
- ・離退任式 平成31年4月10日(水)
- ・平成31年度 学校運営協議会 6/21(金) 11/26(火) 2/17(月)
- ・平成31年度の世代間交流は10/9(水)から日程変更（変更先の日程は後日）
- ・平成31年度 体育館のフロア全面改修 → 時期は未定（2週間：夏休み終わりか冬休みのどちらか）

5 終わりの言葉

2時間だったが、中身の濃い話し合いだった。初年度は運協を理解する年度、次年度は実際に活動を本格化していく年度だと思われる。「子どもたち一人一人を大切にすること」を頭に置きながら、3つの部会が協働しながら今後も活動をしていきたい。